

体総技 道競弓

神島女子が優勝

個人は谷口さん(神島)、潮崎君(本古座)

県高校総体弓道競技が2、3日、田辺市目良の市立弓道場であった。神島Aが女子団体で、神島3年の谷口未華さんが女子個人で、串本古座3年の潮崎裕貴君が男子個人でそれぞれ優勝、新宮2年の竹内裕賀さんが女子個人で準優勝し、いずれも全国高校総体(インターハイ)出場を決めた。

県総体は男子8校、女子7校が参加。団体(1チーム5人)は予選で各自12射を放ち、合計的中数を競った。予選の上位5チームが各自4射の合計的中数を競うリーグ戦をして順位を決めた。神島Aは計34の中で予選を通過。リーグ戦で新宮Aと日高Aに並んで3勝1敗となり、優勝決定戦をした。各自2射の合計的中数を競ったと

ころ、神島Aは8的中、ほかはそれぞれ5的中だった。神島Aのメンバーは瀧本末侑さん、福栄桜子さん、谷口未華さん、前田沙希さん、岩見百華さん(以上3年)、補欠の碓井晴捺さん(2年)。個人は各自12射を放ち、8的中以上の選手が予選を通過。決勝では、最後まで的中し続けた人が勝ちという「射詰め」をした。



女子団体優勝の神島A。(前列左から)女子個人優勝の谷口未華さん、福栄桜子さん、瀧本末侑さん(後列左から)碓井晴捺さん、岩見百華さん、前田沙希さん



潮崎裕貴君

う印象を残したい」と谷口さんは「県では緊張したが、高校最後の総体なので絶対に結果を残そうと集中した。全国に行くからには入賞できるように頑張る」と意気込んでいる。潮崎君は「優勝を狙っていたのでうれしい。全国ではなっていくのを外さず、予選を突破して決勝へ進むことが目標。普通のより小さいのを使っって精度の高い練習をした」と話している。

男女とも団体優勝校、個人1位と2位が8月2日から静岡県であるインターハイへ、団体上位3校、個人上位10人までが7月21日から奈良県である近畿大会の出場権を得た。ほかに近畿大会出場権を得た紀南勢は次の皆さん。

- 【男子】
団体①②田辺工業A(栃崎昌志、山本拓海、吉崎凌雅、羽根隼人、露詰健一朗、折戸歩夢)③串本古座A(直井朔弥、深海竜心、畠中祥行、岩見陽史、潮崎裕貴、速水竜輝)
個人①③羽根隼人(田辺工業3年)④畠中祥行(串本古座2年)⑤直井朔弥(同3年)⑥藤本恵太郎(新翔3年)⑦塚賀員(新宮3年)⑧高原至恩(田辺工業3年)⑩吉崎凌

- 雅(同3年)
【女子】
団体①②新宮A(佐野遙圭、竹内裕賀、嶋田紗帆、眞砂彩花、土屋智美、田中理那)
個人①③嶋田紗帆(新宮3年)④佐野遙圭(同3年)⑤古谷晏(神島2年)⑧土屋智美(新宮3年)⑨岩見百華(神島3年)⑩井水咲希(新宮3年)